

# 熊歯技広報

## 発行所

一般社団法人 熊本県歯科技工士会  
〒861-2118  
熊本市東区花立2丁目16-31 鋤永ビル3F2号  
TEL096-360-9080  
メールアドレス:kuma.kengi@gmail.com  
ホームページ:https://kumakengi.net

令和5年6月30日発行 第121号

## 歯科技工士に求められる写真撮影テクニック 令和4年10月16日(日)

本日10月16日 熊本市のパレアホールで 本年度の生涯研修(自由研修課程)を開催致しました。

今回は 講師に岩崎智幸先生をお迎えして普段の技工技術とは思考を変えた口腔写真についての研修です。歯科技工技術も日進月歩 特に 審美においては材料自体も目まぐるしく進化しております。それを生かすには、口腔内の正確な情報が必要です。色・明度・彩度・形状…etc どれを取っても欠くことは出来ません。かと言って、常に患者本人かそばに居る訳でもありません。それを補うには、写真しかないのが現状です。今日の研修では その 正確な写真の撮り方から機材 大凡の予算 また 普段の遊び写真等まで 丁寧かつ面白く講演して頂きました。

写真に特化した研修でしたので、皆が皆明日から使えるわけではないと思われませんが、知っておくべき知識だと思いました。

中村仁志





## 令和5年度定時総会 令和5年6月25日(日)

6月25日(日) 熊本市の流通情報会館にて令和5年度『(一社)熊本県歯科技工士会定時総会』及び『熊本県歯科技工士連盟総会』が開かれました。昨期の会務や決算の報告があり、承認されました。

質疑応答でいくつかの課題が出来ましたが、今後理事会で煮詰めて行きたいと思います。

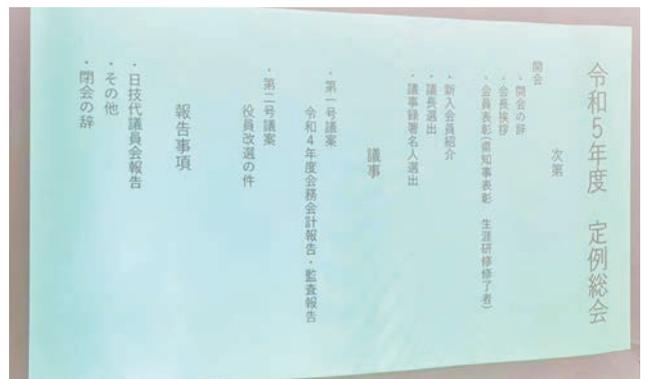
今年は理事改選の年だったのですが、一部入れ替えがあったものの、ほぼ昨期と同じ顔ぶれでの体制で本年度の会務スタートです。

しかし毎回思うのですが、出席者が少ない…。自分達の収める会費がどのように使われたのか、また使われるのか、チェック出来る場はそう多くはありません。研修会やレクレーション等への意見もありません。ではないでしょうか？

委任も結構ですが、実際に質問や意見が言えるのは総会の場が一番です。理事会としてはなるべく多くのご意見を頂き、会員にとってより良き会にしたいと思っております。

会員の皆様にはご一考をお願い致します。

中村仁志





## 熊本市歯科技工士会総会 令和5年4月13日(木)

2023年4月13日 国際交流会館にて総会開催されました。

参加者は熊本市歯科技工士会理事及び監事に県会長、前会長川崎さん、新入会員の林様。吉村会長の挨拶から始まり監事の監査報告無事終了致しました。

その後懇親会全員参加しました。



## 八代歯の祭典 令和5年6月10日(土)

6月10日(土)八代歯の祭典が桜十字ハーモニーホールで開催されました。

八代歯科技工士会も指を印象採得し石膏模型にするプログラムで参加致しました。

本来お子さん対象だったのですが、小さいお子さんは怖がったりする事もあり、代わりにパパママがやったりとハプニングもありましたが、盛況のうち無事終了!

普段裏方の我々ですが、年に一度のこのイベントは地域の方々と触れ合える大切な日です。

これからも参加出来るよう日々の仕事に尽力したいと思います。

中村仁志



## 天草支部総会 令和5年5月27日(土)

令和5年5月27日16時30分より、本渡南地区コミュニティーセンターにて総会が開催されました。

総勢10名 県からは会長上村が参加して参りました。

支部長の釜田さんの挨拶から始まり、来賓挨拶から議題へ会計報告監査報告と滞りなく進み、役員改選で新支部長山田さんの挨拶その他の議題として慶弔金について話し合い、意見交換が活発におこなわれました。

総会終了の後浜寿司にて懇親会。楽しい時間を過ごさせてもらいました。

上村敬三



# 生涯研修 令和5年1月29日(日)

去る1月29日、今年最初の生涯研修を開催致しました。

今回は昨年日技会長に就任された森野隆新会長をお招きしての研修会です。得意の臨床や技術面の話ではなく、技工士の現状やこの先の会の在り方等の話を依頼していたので申し訳無かったのですが、さすが会長。

この手の話は初めてと仰りながらも分かりやすく、時間もピッタリにご講演して頂きました。会長には前日入りして頂き懇親会から一緒にさせて貰ったのですが、お酒の勢いもあって宴中に様々な質問や意見がありました。

しかしどれも丁寧かつ面白く返答を頂き、とても有意義な会となりました。さて本番の講演内容ですが、技工士の現状・これからの姿、また、本会が何の為に有るのか何の為に入会するのか、入会のメリットとは何なのか……。

具体的な内容はかなりの長文になりますので端折りますが、結論と致しましては、自分達の暮らしを良くするためには個々の頑張りだけではどうにもならない事が多々有り、どうしても数の力・組織力でのアピールが必要となります。

特に政治を動かす(立法改正)為には大事になるのですが、残念な事に現在技工士の組織率は30%足らず…。

これではなかなか相手にされない訳です(因みに歯科医師会は98%超え)。

歯科技工士会は個々の為には何の役にも立たないと思われがちですが、歯科技工法が歯科技工士法になったのも、知事免許が国家資格になったのも、歯科技工士会があつての事です。

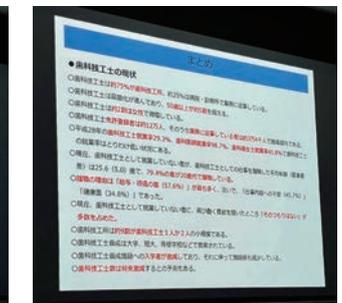
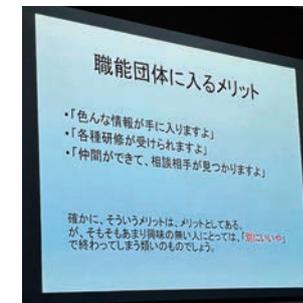
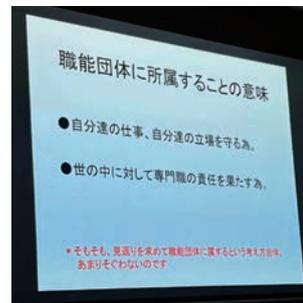
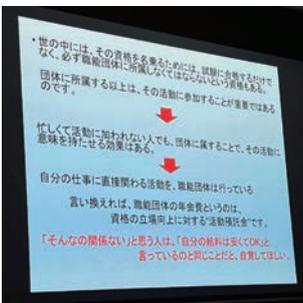
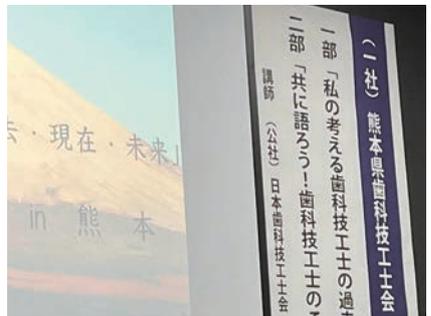
歯科技工士が歯科技工士である為に、歯科技工を生業とするなら、日技都道府県技の会費等は自分への投資と言えるのではないのでしょうか？

未入会という事は、技工士会が長い年月をかけて築いた地位に無賃乗車する事に等しいのでは無いのでしょうか？

後半多分に私見が入ってしまいましたが、歯科技工士にとって歯科技工士会がいかに重要であるかよく理解出来た講演でありました。

森野会長ありがとうございました。

中村仁志





## 学校訪問 令和4年12月15日(木)

2022年12月15日 学校訪問に上村・吉田・吉村の三名にて、午前中行きました。  
本来なら生徒さんの前で技工士会の説明と入会促進なのですが、まだコロナ禍の中なので、用心のため主任の金子先生と川畑先生に対応してもらい話をさせて頂きました。  
生徒さんの減少に懸念されていました。2年生14名来春卒業予定です。高校訪問したり等々されてはいますが、中々増えないのが現状です。我々技工士会も周知に努め一人でも多くの方が技工士へ興味持つことを願ってます。

上村敬三

